

# スタートアップ合同の新製品発表ウィーク「Startup! PR Week」 IVS KYOTOと合わせて6/26～開催 #IVSPRWeek

－ スタートアップの新しい文化に、スタートアップの発表が集まる1週間 －

## トピックス

- ・スタートアップの合同新製品発表ウィークを6月26日（月）～30日（金）開催
- ・IVS2023 KYOTOにてメディアブース設置
- ・スタートアップが新たなメディアや企業と出会い、オープンイノベーションを推進



プレスリリース配信サービス「PR TIMES」等を運営する株式会社 PR TIMES（東京都港区、代表取締役：山口拓己、東証プライム：3922）は、子会社でスタートアップメディア「BRIDGE」事業を運営する株式会社 THE BRIDGE および IVS KYOTO 実行委員会（Headline Japan、京都府、京都市、京都知恵産業創造の森）と連携し、2023年6月26日（月）～6月30日（金）の5日間に渡りスタートアップの合同新製品発表ウィーク「Startup! PR Week」を開催することを発表いたします。なお、期間中の6月28日（水）からは京都市勧業館「みやこめっせ」「ロームシアター京都」で、「IVS2023 KYOTO / IVS Crypto 2023 KYOTO」が3日間に渡り開催されます。

## スタートアップのための PR ウィーク | 3つの参加メリット

BRIDGE  PR TIMES

### Startup! PR Week : 参加メリット



参加条件：期間中に新製品・アップデートを発表するスタートアップ（※）各社

参加メリット：（1）メディア・ビジネス各社への共有（2）スタートアップメディア「BRIDGE」特集  
（3）IVS / IVC KYOTO設置のメディアブースにて取材機会提供（選抜）



5月23日までに  
エントリー



期間中プレス配信  
特集掲載



IVS / IVCにて  
取材機会（選抜）

企業・メディアへ配布  
投資・提携機会  
取材機会

※特定VCを中心に外部からの資金を受け入れて株式公開を視野に入れる新興企業が対象

スタートアップメディア「BRIDGE」は2010年の創刊以来、数多くのスタートアップを取材し、そのPRの現場にあるスタートアップならではの課題を感じていました。特に主な情報発信のタイミングが増資に集中するため、注目を集める機会が年単位になるケースもあります。そこでStartup! PR Weekでは「スタートアップの新製品」にフォーカスしたキャンペーン週間を提案いたします。年2回、初夏と初冬に1週間ずつ新商品発表の機会を作り出し、その期間に新製品やアップデートの情報を出していただくというものです。

### Startup! PR Weekに参加して発表したスタートアップの情報発信を強める3つの施策

Startup! PR Weekに参加することで得られる3つのメリットをそれぞれの施策と合わせてご紹介します。

#### 1. 発表情報はメディアと企業にお届け

発表内容の届け先となる対象は、メディアと大企業のCVCなどです。成長期のスタートアップにとってメディアからの注目度はもちろんのことですが、事業を加速させることのできる提携・協業機会のある法人と直接つながることは、重要だと考えています。Startup! PR Weekにエントリーをいただいたスタートアップが一覧となったカタログを作成し、情報提供をします。

#### 2. スタートアップメディアBRIDGEにて特集掲載

エントリー情報はスタートアップメディアBRIDGEにて特集掲載(※)いたします。また、期間中に開催されるIVS2023 KYOTO / IVS Crypto 2023 KYOTOに参加される企業の方についてはIVSと連携し、Startup! PR Week参加企業であることがわかる工夫をする予定です。投資家や事業会社、メディアなどキーマンが集まる場所で、新製品発表の話題を効果的にステークホルダーに届けるお手伝いをさせていただきます。

※キャンペーンなど内容によっては掲載されないこともあります。

#### 3. IVS2023 KYOTOにてメディアブース設置

さらに「IVS2023 KYOTO / IVS Crypto 2023 KYOTO」の会場内にはメディアブースを設置し、共同で運営いたします。メディアブースではIVSに参加する企業、およびStartup! PR Weekにエントリーした企業(※)を対象に、会場に集まるメディア・インフルエンサーに向けたメディア発表会を実施いたします。なお、本件はエントリーされた話題の中から事務局にて選抜した企業のみとなります。メディアブースの利用料等は発生しませんが、カンファレンスへの参加費用等は各社でご負担となります。



BRIDGE PR TIMES

## Startup! PR Week : IVS / Crypto KYOTO連携

PR WEEK Startup! 2023.6.26-30 2024

IVS/Cの期間中(6月28日~30日)に合わせて連携を実施します。会場内にメディアブースを設置し、特に注目度の高い新商品・サービスについて取材機会を提供。また、エントリー企業を会場内でわかりやすくアナウンスすることで現地に参加した方のビジネス機会を最大化させます。エントリー企業を対象にしたIVS特別割引もご用意しています。

※2017年のIVS神戸ではメディアブース設置を提案し、BRIDGEとしても取材いたしました

### Startup! PR Week 開催概要

主催：株式会社 PR TIMES

共催：株式会社 THE BRIDGE、IVS KYOTO 実行委員会 (Headline Japan)

実施期間：2023年6月26日(月)~6月30日(金)

参加対象：(1)JVCA加盟もしくはそれに準じたベンチャーキャピタルから出資を受けている新興企業  
(2)上場企業の新規事業部門

エントリー条件：上記期間中に新製品・新サービスやアップデートを「PR TIMES」でプレスリリース発表すること

エントリー費用：事務手数料として5万円(税別)※

※プレスリリースの配信費用、作成費用、IVS KYOTOへの参加費などは含まれません



**説明会の開催について**

本件参加を希望されるスタートアップ向けにエントリー締切までの間、オンライン説明会を実施します。参加を希望される方は以下のフォームからご登録ください。

<https://forms.gle/3GKEpQuoHvyQCNBr6>

**エントリー方法について**

下記のエントリーフォームから応募をお願いします。エントリー可否の結果は随時ご担当者にメールにてお知らせいたします。(事務局手数料の払込を持ってエントリー完了となります)

<https://tayori.com/f/startupprweek/> (※エントリー締切：5月23日(火))

**パートナー情報を受け取りたいメディア・CVC・事業会社の募集について**

Startup! PR Week 事務局では、いち早くスタートアップの新商品・新サービスの情報を受け取りたい報道機関、CVCや事業会社の参加を受付いたします。参加されたメディアには実施前に各社の発表情報を共有いたします。

申込はこちら <https://forms.gle/N9dKtJjCv19gmtN6>

## エントリー締切は5月23日

実施概要	公式情報配布 (全社対象)	BRIDGEニュース (一部)	メディアブース枠 (一部)
エントリーメリット	各社のアップデート情報をまとめた情報をメディア・企業に配布	BRIDGE編集部にて注目した話題はウィーク中にニュースとして記事掲載 (非広告)	さらに話題性のあるものについてはIVS期間中に設置されるメディアブース枠を提供
参加条件	JVCA加盟のVC/CVC、もしくはそれに準拠する投資事業者からの出資を受けているスタートアップもしくは上場企業における新規事業が対象。新商品やサービス・事業のアップデートを示す内容で期間中にプレスリリース (PR TIMES経由での配信) 発表ができること		
参加費	事務手数料5万円 (税別) + PR TIMES 配信費用		
キャンペーン期間	2023年6月26日 (月) ~30日 (金)		
エントリー締切	2023年5月23日 / 23時59分		

**株式会社 PR TIMES について**

PR TIMES (読み：ピーアールタイムズ) は、「行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ」をミッションに掲げ、「行動者」のポジティブな情報がニュースの中心となり、個人を勇気づけ前向きにする社会の実現に挑んでいます。私たちは人の行動や頑張りの結晶を、その想いを紡いで発表するのがプレスリリースだと考え、企業規模を問わず「行動者」が自ら発信できる、PRの民主化を目指して事業を展開しています。プレスリリース配信サービス「PR TIMES」の利用企業社数は7万9000社を超え、国内上場企業の53%超に利用いただいています。情報収集のため会員登録いただくメディア記者2万5000人超、サイトアクセス数は月間約7500万PV、プレスリリース件数は月間3万件超、累計で100万件を超えています。全国紙WEBサイト等含むパートナーメディア230媒体以上にコンテンツを掲載しています (2023年2月時点)。



他にも、ストーリーで伝える「PR TIMES STORY」、動画で伝える「PR TIMES TV」、PR活動の設計から実行まで伴走するPRパートナー事業、「isuta」「STRAIGHT PRESS」等のニュースメディア事業で、情報発表とその伝播を支援する他、生まれた企画が発表に至るまで前進できるよう支えるタスク・プロジェクト管理ツール「Jooto」、さらに発表後のお客様対応や情報整理を円滑に行えるカスタマーサポートツール「Tayori」など、「行動者」を立体的に支える事業を運営しています。

また子会社には、スタートアップメディア「BRIDGE」を運営する株式会社 THE BRIDGE、ソフトウェア受託開発を行う株式会社グルコースがあります。

【株式会社 PR TIMES 会社概要】

ミッション：行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ

会社名：株式会社 PR TIMES (東証プライム 証券コード：3922)

所在地：東京都港区赤坂 1-11-44 赤坂インターシティ 8F

設立：2005 年 12 月

代表取締役：山口 拓己

事業内容：- プレスリリース配信サービス「PR TIMES」 (<https://prtimes.jp/>) の運営  
- ストーリー配信サービス「PR TIMES STORY」 (<https://prtimes.jp/story/>) の運営  
- 広報・PR の効果測定サービス「Web クリップング」 (<https://webclipping.jp/>) の運営  
- クライアントとメディアのパートナーとして広報・PR 支援の実施  
- 動画 PR サービス「PR TIMES TV」「PR TIMES LIVE」 (<https://prtimes.jp/tv>) の運営  
- アート特化型オンライン PR プラットフォーム「MARPH」 (<https://marph.com/>) の運営  
- カスタマーサポートツール「Tayori」 (<https://tayori.com/>) の運営  
- タスク・プロジェクト管理ツール「Jooto」 (<https://www.jooto.com/>) の運営  
- 広報 PR のナレッジを届けるメディア「PR TIMES MAGAZINE」 (<https://prtimes.jp/magazine/>) の運営  
- Web ニュースメディア運営、等

URL：<https://prtimes.co.jp/>